

全校音楽 ミニコンサート開催

昨日は、今年の音楽的な活動の成果を発表し合う「ミニコンサート」を行いました。歌や合奏をはじめ、なわとび遊びや軽快なダンスなど、バラエティーに富んだコンサートになりました。

初めて参加する1年生は、2人の息の合ったピアノの連弾から発表が始まりました。その後のなわとび遊び「おおなみこなみ」は、これまで毎日練習を重ねてきましたが、なかなか成功できませんでした。前日になって、どうにか1人成功というところまでこぎ着けて迎えた本番。ドキドキしながら見守っていたところ、2人とも大成功という結果となりました。跳ぶ役だった葵さんと穂乃さん、縄を回す役だった日向汰さんと莉空さんの4人の心が一つになったからできたことだと思います。うれしそうなお表情がとても印象的でした。

その後も、鍵盤ハーモニカの独奏をした2年生。歌や合奏、動作を取り入れて発表した3年生。7種類の楽器の音色をきれいに重ねた4年生。4人で息の合った合奏を聴かせてくれた5年生。そして、テンポの速い曲を迫力満点に演奏した6年生など、どの学年も「聴きどころ」にあふれた発表でした。また、4・5年生有志による「ダンスUSA」や、飛び入り参加の「歌と踊り・男の勲章」など、全校児童を巻き込んで、楽しい時間を共有することができました。そして、ミニコンサートが終わると、子どもたちは、すぐにメッセージカードを手に取り、友達へのメッセージを書いていました。今後も、自分の思いを表現する場や互いのよさを認め合い高め合う場を大事にしていきたいと思っています。

お忙しい中ご参観くださったみな様、どうもありがとうございました。



まなび一教室 今年度最終

12月13日(木)は、今年度のまなび一教室の最終回でした。夏休みを含めて年間9回の開催でした。最終回の昨日は、足下の悪い中、3名の先生方がおいでくださいました。毎回毎回、一人一人にやさしく声をかけ、ヒントをあげたり丸付けしたり、親身になってお世話いただきました。子どもたちの様子を見てみると、ほんわかとした温かさや安心感に包まれて学習に取り組んでいることが伝わってきます。子どもたちが述べた感謝の言葉からも、「中川地域のみなさんに見守られている。」ということも、子どもたちが肌で感じていることが伝わってきました。本当にありがたく思っています。まなび一教室の先生方、1年間ご難儀をおかけしました。来年もよろしくお祈りします。



平成30年度 人権標語コンテスト



「三省25号」でご紹介した標記のコンクールで、秋田地方法務局大曲支局長賞に輝いたH.さん(6年)が、昨日、校長室において表彰状をいただきました。改めて入選した標語を紹介します。

「いじめかも…」気づいているなら
もうやめて

中川っ子みんなで、いじめのない明るく楽しい学校づくりを進めていきましょう!

中川っ子のがんばり

◇FC角館セレジエスタ(THFAフジパンCUP 東北U-12サッカー大会・みやぎ生協めぐみ野サッカー場)

【予選リーグ・Bグループ】

F C 角館セレジエスタ Jr. 1 - 4 リベロ津軽 S C U - 1 2 (青森県)

F C 角館セレジエスタ Jr. 0 - 1 ベガルタ仙台 Jr. (宮城県)

※ベガルタ仙台 Jr. が1位トーナメントで優勝

F C 角館セレジエスタ Jr. 0 - 1 会津サントス F C Jr. (福島県)

【4位トーナメント】

F C 角館セレジエスタ Jr. 0 - 0 F C アルコ (宮城県)

(PK戦 2 - 1)

F C 角館セレジエスタ Jr. 1 - 0 E S T R E L L A S . F C (福島県)

東北各県から16チームが集結して12月8日から9日までの2日間開催された同大会。秋田県代表として出場した「F C 角館セレジエスタ」は、予選リーグで3チームと対戦しましたが、相手は、J1リーグのジュニアなどの強豪チーム。優勝したベガルタ仙台 Jr. に1 - 0と善戦しましたが、惜しくも決勝リーグに進むことはできませんでした。その後行われた順位決定トーナメントでは2連勝し、全体では13位ということでした。今年度、全国大会、東北大会、全県大会など、大きな大会をいくつも経験してきた6年生の颯羽さん。目標を高く掲げて取り組む姿が、中川っ子のいい刺激になっています。今後の活躍に期待しています。